栄　西　地　区

2024年の主な活動の状況

福まち運営委員会が中心となり、各町内会の「福祉協力員」（約180名）の協力も得て、さまざまな行事を開催することができました。「おしゃべり広場」や「三世代交流のつどい」の他、今年度初めて開催した「異世代交流会」も8月に開催することができ、世代間交流が深まる2024年でした。

《主な事業》
・福まち運営委員会　・福祉マップ更新　・いきいきサロン（年2回）
・おしゃべり広場（年5回）　・異世代交流会（8月）
・三世代交流のつどい（9月）　・健康づくりのつどい（みんなで歩こう会、講話）

《福祉マップ更新》

65歳以上の高齢者を対象とした見守り活動のために、福祉マップの更新作業を行いました。全単位町内会ごとに数日間に渡る作業となりました。

《おしゃべり広場》

令和5年度から始まった新たな事業。今年は栄西小学校2年生の児童、地区内の保育園の園児と交流する機会を設けて、昔遊び、塗り絵やおしゃべりをしたり、サッポロスマイル体操をしたりして、一緒に楽しい時間を過ごしました。（年間5回実施）

《三世代交流のつどい》

栄西小学校体育館で、栄中学校太鼓部の演奏、児童会館の児童によるダンス発表、ゲームコーナー、栄西地区会館では飲食スペース、児童会館ではクラフト制作、健康相談コーナーなどの企画を実施しました。（参加人数 約700名）

《健康づくりのつどい～みんなで歩こう会～》

これまで百合が原公園を目的地としていましたが、今年はつどーむまで歩きました。当日は、「ひがしく健康・スポーツまつり」が開催されていたので、健康、スポーツなどのコーナーをめぐり、楽しい時間を過ごしました。（参加人数 約50名）